

特別養護老人ホームは、原則要介護 3 以上の高齢者が入所できる、介護保険施設のひとつです。入所するとそこがその方の「ご自宅」になりますので、中心荘では入所者がその人らしく、地域の一人として過ごしていただきたいと思っています。そのため、中心荘のお部屋は「○号室」ではなく「○丁目△番地」となっているのです。



中心荘には、日常生活に介護が必要な方のお手伝いをする第一老人ホームと、認知症の症状が顕著な方の生活をお手伝いする第二老人ホームがあります。お部屋は 4 人部屋か 2 人部屋です。

また、中心荘では年間を通していろいろな行事があります。4 月には地域の皆様と一緒に楽しんでいただくバザー。8 月にはご家族やボランティアの皆様と夏祭りの雰囲気味わっていただける夕涼み会。9 月には皆様のご長寿を祝う敬老のつどい。1 月には新年会。



その他にも、定期的に季節のレクリエーション、郷土料理やワゴンサービスなど食事の楽しみもあります。ご家族のお食事もお用意できます（要事前予約・有料）。お酒やたばこも持ち込みできますし、面会・外出・外泊もいつでもできます。施設の周囲は自然が多く、お散歩するには良い環境ですよ。

中心荘 だより

〒243-0431 海老名市上今泉4-7-1
 社会福祉法人 中心会
 中心荘第一・第二老人ホーム
 ☎ 046(231)7152
 所長 丹 清

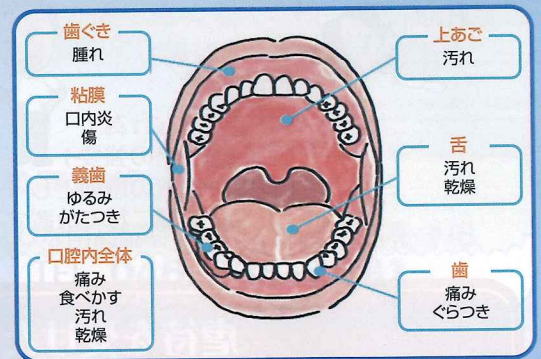
お問合せはお気軽に、生活相談員までお電話ください。事前にご連絡いただければ、見学も可能です。

電話 **046-231-7152** 【生活相談員 藤本・大乘・須永】

今日から始める

口腔ケアと訪問歯科

普段はあまり考えることがなくても口はとても大切な働きをしています。健康の源である口の中に棲み着いている歯周病菌には全身の健康へも恐ろしい作用があります。恐ろしい病気にならないために歯周病を予防するための口腔ケアの重要性について学んでいきましょう。



口腔ケアの効果

- ・口腔感染症の予防
- ・全身疾患の予防
- ・唾液分泌の促進
- ・インフルエンザの予防
- ・心臓病や糖尿病の予防
- ・味覚の改善
- ・お口の機能維持と回復
- ・認知症の予防
- ・誤嚥性肺炎の予防
- ・総医療費の削減

* 訪問歯科って？

ご自身で歯科医院に通院することが困難な方の自宅・施設等へ歯科医師・歯科衛生士が直接伺い歯科診療をすることです。歯科診療が必要な方のもとへ定期的に伺い、完治までの期間を計画的に診療・ケアします。医療保険・介護保険を利用できるため市区町村の窓口などでもご相談が可能です。

口腔ケアを始める前に上記のポイントを観察してから行うと効率的に口腔ケアができます！好きなものを食べる・話す、元気に笑うことは「その人らしさ」を引き出す大切な要素です。これらが全くない生活を想像すると、そのたいせつさを実感します。今こそ口腔ケアの重要性を考えてみましょう。



中心荘が表彰されました!

優秀賞受賞

今年7月3日にパシフィコ横浜で開催された「かながわ高齢者福祉研究大会」に参加し、前号の中心荘だよりに掲載しました「介護職員の気づきから、取り戻した笑顔!～生活リハビリから明日への希望を～」をテーマに発表し、優秀賞をいただきました。



認知症(予防)対応型

中心荘デイサービスを 利用してみませんか

なぜ、軽度の方にも「認知症対応型デイサービス」をお勧めするのか。

認知症にはいろいろなタイプがあるため一概には言えませんが、多くの認知症の方は症状が進行していきます。そして、**進行の仕方は周囲の対応によって大きな差がうまれる**と言われていています。認知症の症状は多様で、人によって異なるため、どのような症状が出現するかわかりません。ご本人の不安や混乱、それを解決しようと模索することで起こる行動には、あるがまま受け止めて適切な対応をすることが望ましいと言われてはいますが、認知症になる前のご本人をよくご存じのご家族にとって、その変化を受け入れることには葛藤があると思います。早い段階から認知症の対応に特化したサービスを利用することは、それ以後の生活に大きな変化をもたらすことになる可能性が高いのです。

少しでも興味をお持ちの方は、お気軽にお問合せください。

見学も大歓迎です。

バザー物品 大募集

来年の4月に毎年恒例の中心荘バザーを開催予定です。

ぜひ、ご家庭で眠っている品物をご提供ください。

(新品・未使用の品に限らせていただきます。状態などによって受け取りできないものもありますのでご了承ください。)

中心荘第二老人ホームにある事務所で受け取らせていただきますので、事務所職員にお声がけください。売上金は利用者の生活環境整備のために活用させていただきます。ご協力をお願いいたします。

生活相談員 藤本・須永・大乘

TEL. 046-231-7152

温かい御支援御協力

ありがとうございました

(敬称略) (順不同)



ご寄付

〔現金の部〕

平成三十年七月〜九月

山下 義信

海老名市中部地区民生委員児童委員協議会

会長 桐生 行雄

〔物品の部〕

平成三十年七月〜九月

会田 吉美・山本 清子・田中 賢治・坂口 親枝

高橋 寛太郎・松井 繁光

日本たばこ産業株式会社 神奈川支社

ボランティア

平成三十年七月〜九月

天宮 弘・宇佐美 美智・江原 桂子・遠藤 弘忠

遠藤 千代・大熊 涼子・岡崎 利行・勝 明子

金子 秀男・栗原 直也・佐藤 千恵子・三本 松定子

杉江 澄子・杉村 富男・杉村 陽子・高橋 久江

田澤 喜代・田中 賢治・田村 イノエ・田村 幸子

中村 史子・林 正子・藤崎 由子・向田 洋子

溝口 愛子・光木 和子・三宅 巖・山下 義信

米山 繁

ガールスカウト57団代表 木村 由起子・麦っ子畑保育園

厚木カトリック教会・りんどう会・アップルミント

海老名市中部地区民生児童委員協議会

編集後記

年末を迎えるこの時期はいつも「もう年末!」と焦ります。今年こそは大掃除・と思っはいますが、年々、時間が過ぎるのが早くなつていくような気がするのなぜでしょう。

この一年は、皆様にとってどのような年だったのでしょうか。いよいよ来年は平成が終わります。新しい時代の幕開けが、皆様にとって明るく幸せなものでありますよう、心から願っています。

(藤本)